

# 学校だより



マスコットキャラクター  
リッツ君

令和4(2022)年10月3日  
尼崎市立あまよう特別支援学校  
あかるく まえをむいて よろこび うまれる  
No. 7

## 「あまよう」64歳の birthday!!

10月3日は、あまよう特別支援学校(旧称尼崎養護学校)の創立64周年です。

昨年度同様に、今年度も歴史ある古い写真とともに紹介させていただきます。

数多くの先輩方やそのご家族、そして「あまよう」を応援して下さった方々が刻まれた長い歴史を感じます。現在は、尼崎市の中心部に位置し、とても素晴らしい校舎で学ぶことができ、大変ありがたいと感じています。在籍している児童生徒、保護者の皆さん、我々教職員が良き伝統をしっかりと受け継ぎ、新たな歴史を作っていきましょう!!



昭和33(1958)年 スクールバス  
「ちゅうりつ号」



昭和35(1960)年に落成した  
木造の新校舎



昭和38(1963)年に落成した  
鉄筋校舎と当時のスクールバス



昭和53(1978)年 創立20周年記念体育祭



昭和55(1980)年当時の療育キャンプ(現在の自立活動学習会)なんと、昭和51(1976)年から続いています。



令和元年9月 竣工記念式典にて「あまようだ〜いすき」を披露

今学期、10月以降は、行事がたくさんあります。体調管理に気をつけて、明るく元気に充実した学校生活を送っていきたいと思いますので、ご協力よろしくお願いいたします。

玄関には、夏休みの思い出が掲示されています。

家族とキャンプや海水浴、ドライブなどなど、色々なところへ出かけた人やお家でカラオケや花火をした人、お家から淀川や伊丹の花火大会を鑑賞した人もいました。また、病院でリハビリを頑張った人や事業所で夏祭り、スイカ割りなどをした人もいました。残念ながらコロナウイルスの感染や、体調を崩してしんどい日が続いた人もいましたが、2学期には元気な姿を見せてくれています。

長い夏休み、それぞれの過ごし方をして色々な体験ができたことと思います。





## ふすまの下張り文書はがし作業ボランティア

生徒会役員のメンバーが尼崎市歴史博物館のホームページから発見し、ボランティアにチャレンジしました。

### \* 歴史博物館(歴博)のホームページより

『襖(ふすま)や屏風などの下張りに、昔は古証文や大福帳を解体した反故紙を使用していました。そのため、下張りをはがすと古い時代の古文書が発見されることがあります。これを下張り文書といいます。

その当時の人々には不要となってしまった文書でも、現在ではたいへん貴重な史料なのかも知れないのです』

歴博の方にはがし方の説明を受け慎重に、真剣にチャレンジしました。とても良い体験ができました。ふすまはがしをしている様子とそれぞれの感想です。



これが200年前のフスマかー。200年前は杉田玄白がいた時代だなー。



楽しかったです。またやってみたいです。

はがすのは、思ったより簡単でした。紙はぶあつかったです。



むずかしかったけど楽しかったよ！

### ☆お知らせです

- \* 高等部1年に、東南早織(トウナンサオリ)先生が9月20日付で着任されました。
- \* 中学部1.2年に、鳥生裕美(トリユヒロミ)先生が10月3日付で着任されました。
- \* 新しい校務員さんとして、西澤義秀(ニシザワヨシヒデ)さんが、9月22日付で着任されました。



9月のリッツ君シール